

ユニバーサルキャンプ in 八丈島 企業研修参加申込書

■実施日 2009年9月12日(土)～14日(月) (2泊3日)

*2009年8月28日(金)にキャンプ参加者説明会を行います。

■参加費 1名 150,000円 [研修費、キャンプ往復交通費・食費・宿泊費込]

*八丈島で開催されるユニバーサルキャンプと事前・事後研修(於東京)がセットになっております。

※2009年8月7日(金)までにお申込み下さい。

◎キャンプ事前研修 [8月28日(金)]

◎キャンプ事後研修 [10月予定]

※研修はいずれも1日研修となります。

三井住友銀行 荏原支店
(普)1048086
特定非営利活動法人ユニバーサルイベント協会

※2009年8月20日(木)までに上記口座にお振込み下さい。

★追加オプション ご希望の方は下記の空欄にチェックを入れて下さい。

ユニバーサルスポーツ・コーディネーター資格取得プラン
■費用 10,000円 (テキスト代込・レポート1回提出)

下記申込み欄に必要事項をご記入の上、コピーを郵便かFAXで、またはPDFにしてE-mailにてお申込み下さい。

◆名前・住所・連絡先などに記入やチェックマークを入れて下さい。

(フリガナ) ご氏名		(フリガナ) 会社名		所属	部署
性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	(西暦 年 月 日)生まれ		満()歳	※団体傷害保険加入の為、必ずご記入下さい	
住所(自宅) (フリガナ) 〒	住所(会社) (フリガナ) 〒				
TEL - -	FAX - -	TEL - -	FAX - -		
E-mail アドレス		緊急連絡先(携帯電話など)			
○郵便物の送付希望先 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 会社		○ユニバーサルキャンプへの参加回数 <input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回以上			

◆以下、障がいの内容・必要なサポートなど、該当する箇所に記入やチェックマークを入れて下さい。

○障がいの内容・種別	○障害者手帳の有無 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
○必要なサポートなど	※聴覚障がいの方 <input type="checkbox"/> 手話通訳のみで情報を理解できる <input type="checkbox"/> 手話はあまりよく分からず、文字情報が必要 <input type="checkbox"/> 手話は全く分からない
○車いすを使用される方(航空券の予約の際に必要となりますので、必ずご記入ください)	
①車いすの大きさ	幅 <input type="text"/> cm 奥行き <input type="text"/> cm 高さ <input type="text"/> cm <input type="text"/> kg
②飛行機の座席は	<input type="checkbox"/> 通路側を <input type="checkbox"/> 窓側を 希望します ※都合によりご希望にそえない場合もございますのでご了承下さい

※ご記入いただいた個人情報に関しては、航空会社・保険会社(団体傷害保険)へ情報提供などいたしますので、当キャンプの目的以外には使用いたしません。

Fax: **03-5460-0240**
E-mail: **info@u-event.jp**

■お問い合わせ・お申し込みは
NPOユニバーサルイベント協会
TEL. 03-5460-8858 FAX. 03-5460-0240
〒108-0075 東京都港区港南2-12-27-3F
[http:// u-event.jp](http://u-event.jp)

第5回 ユニバーサルキャンプ in 八丈島 協賛および研修参加募集のご案内

第5回ユニバーサルキャンプ in 八丈島 実施概要

- ◇ 開催日 : 2009年9月12日(土)～14日(月) 【2泊3日】
事前研修1日【8月28日(金)】 / 事後研修1日【10月予定】
- ◇ 開催場所 : 八丈島底土キャンプ場
- ◇ 参加予定人数 : 150人 【予定】
- ◆ 主催 : NPOユニバーサルイベント協会
- ◆ 共催 : 東京都八丈島八丈町
株式会社 丹青社
株式会社 UDジャパン
- ◆ 後援 : 国際ユニヴァーサルデザイン協議会
社団法人日本イベント産業振興協会
社団法人日本フィランソロピー協会

ユニバーサルキャンプとは

ユニバーサルキャンプは、ノーマライゼーションやダイバーシティ(多様性を認め合うこと)の考え方に立ち、年齢や障がいの有無、国籍にかかわらず、参加者を募集し、八丈島底土キャンプ場にて2泊3日のキャンプを行うというものです。第4回は、視覚、聴覚、車椅子などの様々な障がいを持った方々を含め、総勢142名が参加しました。参加者は、回を増すごとに増加しています。

ユニバーサル環境の普及をめざしています

豊かな自然の中で、少し不便な環境を味わいながら、お互い対等な関係で協力し、サポートし合うという経験を通して、一人ひとりが尊厳を持つ関係として自立し、さらに共生していく輪を広げていきたいと考えています。そして社会全体に向けて、「みんなが一緒に生き生き暮らせる社会」への意識を喚起し、行動を身につけることによって、ユニバーサル環境の普及をめざしています。

■ ユニバーサルキャンプ支援パートナーの募集

- ◆ 資金面での協賛 1口 50,000円より
- ◆ 物品・サービス面での協賛

CSRの一環として

CSR活動（企業の社会的責任の活動）は、企業価値・ブランド価値を高めることが立証されています。ユニバーサル環境の実現に貢献する本ユニバーサルイベント協会に加盟され、このキャンプの実施運営に協力されることは、大変有意義なことと考えます。貴社の様々なCSR活動の一つとして、会社案内やウェブサイトなどにてアピールされることは大きな効果が期待できます。

※共催者の丹靑社は本キャンプでの活動が評価され、第6回企業フィランソポビー大賞特別賞を受賞しました。



▲みんなで協力し合って、テントやベッドを組み立てます



▲障がいの有無に関係なく、みんなが楽しめるスポーツ（ゲーム）のアイデアを出し合って、実施体験までやってみます



商品開発の調査

日本は、2007年に65歳以上の高齢者の人口が21%を超え、超高齢社会に突入しました。今日、多くの企業では、誰にでも不自由なく利用できる商品・サービスの開発（ユニバーサルデザインの導入）に取り組んでいます。このキャンプでは、様々な障がいを持つ方々が多数参加しますので、実生活の話や開発商品を実際に使用してもらうなど、体験に基づくナマの声を抽出することができます。

※アンケート調査など別途プログラムをご用意できます。

■ ユニバーサルイベント協会 正会員の募集

- ◆ 法人会員 100,000円（年会費）
- ◆ ユニバーサルキャンプ運営をはじめとした誰もが参加でき生き生きとした社会環境づくりを目指す特定非営利活動法人（NPO法人）です。

■ 研修参加者を募集しています

- ◆ 参加費用 お一人 150,000円
- ◆ 参加内容
 - ・事前研修 1日
 - ・ユニバーサルキャンプ 2泊3日
 - ・事後研修 1日
- ◆ 申込締め切り 2009年8月7日（金）
※裏面「参加申込書」にてお申し込みください。
- ◆ お支払期日 2009年8月20日（木）
※お振込口座などは、裏面「参加申込書」をご覧ください。

*事前研修カリキュラム【8月28日（金）】

- 《前回例》
- ①オリエンテーション
 - ②講義
 - ③サポートの基本と実習
 - ④屋外でのサポート実習
 - ⑤グループワーク（キャンプでの課題策定）
 - ⑥リーダー研修 など

*事後研修カリキュラム【10月の予定】

- 《前回例》
- ①キャンプの感想発表
 - ②ワークショップ1（「気づき」のまとめ）
 - ③ワークショップ2（商品・サービスへの視点発表）
 - ④ワークショップ3（商品・サービスアイデア発表）
 - ⑤まとめ など

商品開発に役立つ「気づき」の提供

このキャンプでの体験を通して得た多様なニーズ、視点、アイデア、驚き、感動などを、私たちは「気づき」と呼んでいます。これは、オフィスや会議室では得られないものです。商品開発、ユニバーサルデザイン、ユニバーサルサービスなどに携わっておられる方に多くの「気づき」が得られたと評価をいただいております。「気づき」は、商品開発の大きなヒントとなり、過去に通信機器や住宅設備など、いくつかの新商品が誕生しています。また、現在開発進行中のものもあります。



人材育成メニューとして

多くの企業が、社員に求めている「主体性をもって実行する力」、「多様な人々とコミュニケーションする力」は、このキャンプに参加することで、社員が改めて、それらの能力の重要性を再確認し、新たな思考と行動ができるようになります。実体験に基づいた人材研修として、その重要性を再確認するとともに新たな思考、行動をするようになっていくようです。そういう意味で、このキャンプは、若手社員、リーダー層など、様々な立場の社員にとって、効果的な研修の場と言えます。また、障がい者雇用に関わっておられる人事お

よび総務関係の方々の実業務にも役立つ新しい発見が多くあります。障がいの有無、性別、年齢、国籍など様々な人たちが協力し合い、助け合いながら、進めていくプログラムでは、協働やチーム作りに役立つことなど色々気づきます。過去の参加者へのアンケートでは、90%以上の方が、「また参加したい」と答えています。また、「仕事の価値観が変わった」「人間としての成長感を味わうことができた」「地域活動に役立つ」といった声もいただいています。



▲お弁当を食べながら、視覚障がい体験「あっ、そうなんだ!!」の「気づき」の連続です